



第72回日本PTA全国研究大会
第56回関東ブロック研究大会

川崎大会

大会スローガン

ウェルビーイングの実現を、

川崎の地から

～活かそう「縁」の力～

聴いて、考え、話し合い
明日を変える2日間

日程

2024年

1日目

8月23日(金)

2日目

8月24日(土)

会場

川崎市とどろきアリーナ

大会趣旨

私たちは、未来を担う子供たちを慈しみ、見守り、支えていきたいという想いを抱き、様々な「縁」によって繋がった社会生活を営んでいます。子供たちを学校や地域で育てること、PTAに集うことも同様です。出会った仲間と学校や地域をより良い居場所にしたい、この想いが力となり、私たちの心を豊かにしてくれます。しかし、近年の活動制限や交流の減少でやりがいや意義を感じる事が少なくなり、「縁」が紡いだ関係にほころびが生じてきました。

今やるべきことは、自分の生きる道だけでなく、家族や友人、学校や住む地域、それぞれの幸せのあり方に再び思いを馳せること、すなわち、ウェルビーイングの大切さを、「縁」が織りなす繋がりを通じて、社会に伝え広げることではないでしょうか。

そこで本大会では、参加者が一つの会場に集い、様々な分野に及んで大きく変化する様子とその本質とを集中して共有しながら学び、その大切さを感じられる場にしたいと思います。

この川崎の地で、互いにPTAの「縁」を感じながら、ウェルビーイングの実現を目指して、学び、語り合しましょう。

シンボルマーク



多様性と川崎市の7区を表すレインボーカラーと、縁でつながる参加者をパズルのピースに見立てて表現しました。

大会スローガン

“
ウェルビーイングの実現を、川崎の地から
～活かそう「縁」の力～
”

メインテーマ

- 社会の大きな変化を学び、進化を考えるPTA活動
- 自己肯定感を高め合い、活力あるPTA活動
- 誰も取り残さない、居場所を大切にすPTA活動

4つの特徴

- 1 スマートな学び 参加者全員が1会場に集結して1つのカリキュラムを学ぶ。
- 2 アクティブラーニング 聞いて終わりではない。IT活用による意見交換やワークによって自分のアイデアを生み出そう。
- 3 縁を感じ、縁を活かす 全国から集まるたくさんの仲間と学びや体験を共有するだけでなく、交流を通して縁をつむごう。
- 4 ウェルビーイングへの第一歩 ウェルビーイングを学ぶだけでなく、自分の生活に落とし込むアクションプランを各自でつくろう。

カリキュラム (予定)

2024年8月23日(金) **大会1日目** 歓迎全体会、開会行事、全員で聴く全体基調講演や日P・文科省からの発信

2024年8月24日(土) **大会2日目** 家庭教育や全国の学校・地域連携実践活動を共有する学び、記念講演、閉会行事

会場 本会場：川崎市とどろきアリーナ（川崎市以外の参加者）
住所：〒210-8577 神奈川県川崎市中原区等々力1
ライブ会場：麻生市民館等2会場（川崎市の参加者）

川崎大会に
行こう！



最新情報はこちら→